

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対応について

1. 大会・講習会の感染防止策について

①体調の確認

大会・講習会等を実施する際は、実施日当日に、参加者に対して以下の事項を把握することも必要です。(選手・応援者等)

1)氏名、所属、連絡先(電話番号)等

2)当日の体温

3)実施日前2週間における以下の事項の有無

ア.平熱を超える発熱

イ.咳(せき)、のどの痛みなど風邪の症状

ウ.だるさ(倦怠(けんたい)感)、息苦しさ(呼吸困難)

エ.嗅覚や味覚の異常

オ.新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無

カ.同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

キ.過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

②参加者へのマスク等の準備の周知

③主催者としての準備対応等すべき事項

1)消毒剤の用意

アルコールなどの手指消毒剤を用意すること。

2)実施プログラム等の配慮

開閉会式などの実施プログラムにおいても、密にならないことを配慮する。

3)参加人数・応援者等観客の管理

参加者や観客同士が密な状態とならないよう、必要に応じ、あらかじめ会場(観客席)の数を減らすなどの対応をとること。また、大声での声援を送らないことや会話を控えること、会話をする場合にはマスクを着用すること等の留意事項を周知することが必要。

4)更衣室、休憩・待機スペースの配慮

更衣室、休憩・待機スペースは感染リスクが比較的高いと考えられることに留意することが必要。

5)会場上の注意

室内で実施する場合には、換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気を行なう必要。具体的には換気設備を適切に運転することや、定期的に窓を開け外気を取り入れる等の換気を行なうことが考えられる。

④その他

1)主催・主管する大会・講習会等においては、「3つの(密閉、密集、密接)」の回避が十分でない場合や安全な衛生環境の確保が対応できない場合には、開催を自粛すること。

2)大会・講習会等においては、その準備における打ち合わせ等においても、密な状態とならないよう、配慮の上準備を進めること。

2. 試合当日の注意事項

①参加者全員マスクを持参して下さい。

②検温の実施(入館時に全員行います。)

③アルコール消毒での手指の消毒

④受付時及び競技(試合)をしていない際は、マスクを着用して下さい。

⑤審判用の笛は禁止とし、電子ホイッスルとします。(本部で準備します。)

⑥その他諸々は、本部役員の指示に従って下さい。

皆様のご協力を宜しくお願い致します。